一般社団法人まどかこどもレグル

Annual Report 2023-2024

一般社団法人まどかこどもレグル

〒 270-1435 千葉県白井市清水口 3-22-1

TEL：**047-707-2973**（代表）　ホームページ：**https://regle.jp**

ご挨拶

日頃より、まどかこどもレグルにあたたかいご支援とご協力をありがとうございます。
2023 年度もたくさんのお力添えをいただき、おかげさまで学童保育事業・自然教育事業・音楽療法事業ともに歩みを進めることができました。賛助会員、法人会員をはじめ、応援してくださる皆様に心より御礼申し上げます。
ここに 1 年間の活動報告をまとめましたので、ご覧いただけますと幸いです。

2023 年は私たちにとって新しい試みへの挑戦や、継続してきたことの変化に尽力する年となりました。1 月の「つばめ食堂」開始から、日本財団「子ども第三の居場所」事業の開設準備、運営体制の見直し、そして学童保育 ratoon の移設。すべての取り組みにおいて、さまざまな立場から実現に向けて伴走してくださる方々、そして地域を問わず見守ってくださる皆様の存在に、日々支えていただいているのだと改めて感じております。

2024 年度からは、新たな施設「CoMADO（こまど）」の運営が始まります。
日本財団「子ども第三の居場所」事業として、地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所をつくり、学童保育事業・自然教育事業・音楽療法事業での経験を活かした取り組みを、少しずつ実施したいと考えています。
地域のゆるやかなつながりの中で子どもたちが見守られ、たくさんの出会いや経験を重ねて成長していく社会を目指して、一歩一歩積み重ねてまいります。
これからも変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人まどかこどもレグル
代表理事 嶋本祐子

“ 時代 ” のものさし、“ 社会 ” のものさし、“ 大人 ” のものさし、“ 自然 ” のものさし、“ 世代 ” のものさし。私たちは日々、さまざまな「ものさし」に囲まれて生きています。いくつもの尺度とともに生きていくからこそ、たくさんの経験を通じてさまざまな価値観や個性に出会い、体感しながら、自分だけの「ものさし」を育んでほしい——そんな思いのもとで、まどかこどもレグルの事業を営んでいます。
あらためて、3 つの事業の概要をお知らせいたします。

自然教育事業

事業の軸となるのは、「自然」や「農業」、そして「地域」とつながること。専門家による自然観察会や、生きもののすみかであるビオトープづくりなど、自然や農業に触れる体験を通して豊かな感性や情緒、創造力を育んでいきます。地域での活動を通じて “ 子育て世代 ” と “ 地域に根ざす団体や行政 ” とをつなげ、自然や農業への興味関心を醸成しながら、人も自然も健やかな地域社会の実現を目指します。

学童保育事業 ratoon

たくさんの「好き」や「わくわく」が芽吹きはじめる小学生時代。心と体を存分に使って成功や失敗を経験しながら、一人ひとりの “ やりたい ” を叶え、生み出せる場所を目指しています。活動を通じてアイデアを形にする面白さや、思いを伝える大切さを体感できる機会も提供しています。また、多様な大人との交流も積極的に取り入れ、大人や地域とつながりながら豊かな心と原動力を育む場をつくっています。

音楽療法事業「おとのわ」

障がいや発達に不安のある子どものための音楽療法教室として、悩みや状況に合わせたプログラムを設定し、発達の促進やコミュニケーションの向上、発声や発語の促し、社会性の習得など、多面的な視点からのアプローチで子どもの可能性を広げていきます。好きなことや夢中になれることを見つけたり、自由に表現する楽しさを知ったりと、さまざまな感覚や感情を知り、経験することを大切にしています。

自然教育

事　業

Nature education

自然教育事業では、自然や農業に触れる体験を通じて子どもたちの感性や創造力を育むとともに、幅広い世代の方とのつながりを育むことを目指して活動しています。
春に予定していたレグルの森（白井市平塚）でのたけのこ掘りイベントは雨により中止となってしまいましたが、学童保育 ratoon で竹林の管理を兼ねてたけのこ掘りに出かけ、収穫したたけのこはつばめ食堂を通して地域の子どもたちに味わってもらいました。
けやき台多目的広場では田んぼビオトープでのお米づくりに合わせて四季を通した自然体験活動を行い、春の苗づくり、初夏の田植え、夏のナイトツアー、秋の稲刈り、冬のしめ縄づくりなど白井市の子どもたちや保護者の方々にご参加いただきました。
白井市と印西市にまたがる谷田武西自然環境保全地区で継続されている取り組み「子ども里山学校」にも協力団体として携わる機会をいただきました。まどかこどもレグル独自の取り組みを実施するだけでなく、白井市や近隣で環境保全活動・体験活動を実施されている他団体の皆様と連携しながら、地域の自然の魅力を多くの人に伝えていきたいと思います。

活動実績

開催日	カテゴリ	内容	参加人数
2023 年 4 月 15 日	イベント	里山の春を味わう（たけのこ掘り）	雨天中止
5 月 14 日	協力	けやき台多目的広場　春のしぜんと田んぼのじゅんび （共催：白井市・まどか幼稚園）	40 人
6 月 15 日	協力	けやき台多目的広場　初夏のしぜんと田植え （共催：白井市・まどか幼稚園）	38 人
7 月 9 日	協力	子ども里山学校（共催：印西市・白井市・東邦大学・ 谷田武西原っぱと森の会）	70 人
9 月 2 日	協力	西白井のナイトツアー（共催：白井市・まどか幼稚園・ 神崎川を守るしろい八幡溜の会）	36 人
9 月 30 日	協力	けやき台多目的広場　秋のしぜんと稲刈り （共催：白井市・まどか幼稚園）	33 人
12 月 2 日	協力	けやき台多目的広場　冬のしぜんとわらしごと （共催：白井市・まどか幼稚園）	40 人
2024 年 3 月 23 日	協力	子ども里山学校（共催：印西市・白井市・東邦大学・ 谷田武西原っぱと森の会）	61 人



しろいの食育食堂　つばめ食堂

普段なら出会う機会がないような人と出会い、誰かと一緒に食事をとることを楽しみ、季節を感じ、農作物や食材への関心を育む。世代を問わずさまざまな方にお越しいただける食育食堂を目指して 2023 年から始めた「つばめ食堂」は、2024 年 1 月に 1 周年を迎えることができました。
ひまわりオーガニックファームをはじめ、近隣の農家さんや飲食店、農産物販売店、お世話になっている方々から食材のご提供をいただき、毎月ボランティアスタッフの皆さんと旬を感じる料理を準備しています。生活クラブ虹の街「こども食堂基金」の他、政府備蓄米の交付、「千葉県子ども食堂物価高騰対策支援給付金」の支給をいただき、体に優しい食材や調味料を使用することができました。

月 1 回開催　18:00〜19:00
主催：まどかこどもレグル　協力：ひまわりオーガニックファーム・まどか幼稚園

活動実績

開催日	内容	参加人数
4 月 21 日	たけのこごはん・お味噌汁・たけのこと野菜のシウマイ・３色だんご	45 人
5 月 19 日	旬野菜とお豆腐のカレー・お味噌汁・おまめ 2 種のぼたもち・新茶	27 人
6 月 16 日	ズッキーニのお豆腐ハンバーグ・ポタージュ・しそおむすび・びわのゼリー	44 人
7 月 14 日	生春巻き・ラタトゥイユ・きゅうりの冷製スープ・パンプディング	35 人
8 月 18 日	マーボーナス丼・具だくさんのお味噌汁・夏野菜のマリネ・夏野菜のゼリー	38 人
9 月 15 日	旬野菜と厚揚げの焼き浸し・なすのステーキ・旬野菜のスープ・梨ゼリー	34 人
10 月 13 日	なすミートグラタン・ピーマンマリネ・おむすび・お味噌汁・マスカットゼリー	35 人
11 月 24 日	さつまいもコロッケ・さつまいもごはん・マリネ・お味噌汁・柿と野菜のゼリー	40 人
12 月 15 日	グラタン・オニオンスープ・にんじんピラフ・かぶマリネ・ほうれん草蒸しぱん	41 人
1 月 19 日	醤油だしのお雑煮・小豆のお雑煮・紅白なます・大根の煮物・きんとん	40 人
2 月 16 日	おこわ・節分汁・旬の副菜（ほうれん草、大根など）・大根とオレンジのチョコ	45 人
3 月 22 日	旬野菜のちらし寿司・鶏団子のすまし汁・自家製あんこのぼたもち	43 人






資金調達

2023 年度は以下の助成事業に採択いただきました。
●生活クラブ虹の街「こども食堂基金」
食育活動としてつばめ食堂（2023 年 6 月〜 2024 年 3 月）を実施いたしました。

学童保育事業

ratoon

After-school care

学童保育 ratoon では、設立当初から変わらず、子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切に、そして子どもたちが安心して過ごせる居場所であるよう活動を続けてきました。

毎年恒例となった「ratoon 田んぼ」での稲作活動。日々稲の成長を観察したり、草取りやかかしづくり、田んぼの看板づくりを行ったりしながら、10 月に無事稲刈りを実施。田んぼ 1 枚で 35kgのお米を収穫することができました。ただ収穫するだけではなく、手作業で脱穀や籾摺りにも挑戦。私たちが普段食べているお米がどのようにつくられているかを体験し、「お米をつくるって大変なんだなぁ」という声も聞こえました。体験を通じて子どもたちが抱いた気持ちや気付きを、大切にしていきたいと思っています。

2023 年度は顕微鏡を用意し、観察する生きものを探しに田んぼやその近くの川へ。何か動くものを見つけると大盛り上がりする様子も見られました。顕微鏡をきっかけに、学校から微生物の図鑑を借りてきて熱心に読む子どもの姿もあり、活動の一端が子どもの興味や関心に繋がっています。

また、コロナ禍を経て 3 年ぶりに千葉県を飛び出し、茨城県大子町のキャンプ場で「ratoon キャンプ」を実施しました。今回は初めて 2 泊 3 日での開催。全員でお揃いの ratoon オリジナル T シャツを着て、自然豊かな環境で川遊びをしたり、みんなでバーベキューをしたりと、充実した 3 日間を過ごすことができました。
さらに夏休み中には、みんなで協力してカレーづくりに挑戦。じゃがいもを切る子、お米を研ぐ子、お肉を炒める子など、一人ひとりが役割を持ち、おいしいカレーをお昼にいただきました。

そして、2024 年 1 月末にはまどか幼稚園の敷地内に移転し、新体制での活動がスタートしました。移転にあたり、ratoon の卒業生をお招きしての同窓会イベントを開催すると、多くのご家族が遊びに来てくださり、たくさんの方々の温かいご理解とご協力のもとで ratoon が成り立ってきたことを職員一同、改めて実感した日となりました。移転から数カ月が経ち、子どもたちも少しずつ新しい ratoon に慣れて、のびのびとした放課後を過ごしています。

主に白井市内の各小学校に通う子どもたち。ratoon に来ることで会える友達同士はもちろん、新しく加わった低学年の子どもたちを巻き込んで始まる遊びや活動のふとした瞬間に、微笑ましい関係性が生まれています。この大切な放課後の時間は、子どもたちにとって興味のあることを見つけたり、友達と一緒に好きなことを突き詰めたりする、かけがえのない時間になっていくことと思います。
今後も、子どもたちにとって安心できる、やってみたいことに挑戦できる居場所づくりを続けていきたいと思います。

資金調達

2023 年度は、助成金・補助金等を利用せずに事業を実施いたしました。

活動実績

開催日	内容	参加人数
2023 年 6 月 4 日	ratoon 田んぼにて「親子で田植え」	27 人
7 月 2 日	ratoon 田んぼにて「草取りの会」	10 人
7 月 27 日～29 日	「ratoon キャンプ」	21 人
8 月 24 日～26 日	「お寺に泊まろう」	15 人
10 月 1 日	ratoon 田んぼにて「親子で稲刈り」	23 人
11 月 25 日	「秋の ratoon 遠足 in ANA 工場見学」	5 人
12 月 16 日	レグルの森にて「焚火デイキャンプ」	14 人
2024 年 3 月 16 日	「春の ratoon 遠足 ＠筑波山」	11 人

利用者・会費の推移

	延べ利用者数（前年度）	会費
2023 年 4 月	312 人（459 人）	1,343,096 円
5 月	326 人（438 人）	1,257,800 円
6 月	342 人（488 人）	828,445 円
7 月	273 人（391 人）	978,400 円
8 月	265 人（285 人）	1,811,555 円
9 月	280 人（429 人）	1,317,980 円
10 月	291 人（388 人）	757,900 円
11 月	255 人（377 人）	777,500 円
12 月	254 人（327 人）	826,145 円
2024 年 1 月	238 人（279 人）	830,755 円
2 月	255 人（301 人）	747,400 円
3 月	252 人（325 人）	735,500 円

活動の様子










音楽療法事業
「おとのわ」

Music therapy

今期も引き続き、子どもたち一人ひとりと向き合いながら、その日の様子に合わせたセッションを行ってまいりました。子どもたちの自由な発想のおかげで、日々さまざまな新しい活動が生まれています。

保護者の方からも、「おとのわがある日は心が安定するようで、子どもが夜よく眠ってくれる」「カレンダーに自分で“おとのわ”と予定を書いて毎回楽しみにしているので、ついでに一緒にカレンダーを見て先の予定を確認する習慣がついた」など、日々の嬉しい報告やお声もたくさんいただいています。音楽の力が思わぬところでよい作用をもたらし、「おとのわ」が子どもたちの生活の一部になれていることを感じ、大変嬉しく思っております。

日頃、子どもたちが園や学校でたくさん頑張っている分、おとのわに来た時は思い切り甘えたり、怒ったり、笑ったり、感情を表に出して思い切り発散できるよう今後もサポートしていけたらと思っています。子どもにとって「楽しい！」「また来たい！」と思える居場所を目指すことはもちろんですが、保護者の方にとっても日々のセッションが日常に活きていることを実感していただけたら幸いです。

個別セッション推移

開催日	実施回数	セッション料	無料体験
2023 年 4 月	56 人	208,000 円	6 回
5 月	53 人	224,000 円	0 回
6 月	53 人	232,000 円	0 回
7 月	55 人	232,000 円	0 回
8 月	58 人	236,000 円	1 回
9 月	48 人	208,000 円	0 回
10 月	51 人	224,000 円	0 回
11 月	51 人	220,000 円	0 回
12 月	54 人	228,000 円	1 回
2024 年 1 月	50 人	216,000 円	0 回
2 月	48 人	212,000 円	0 回
3 月	50 人	208,000 円	0 回

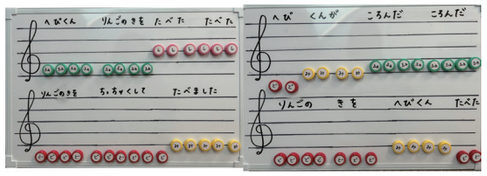
新規利用者数

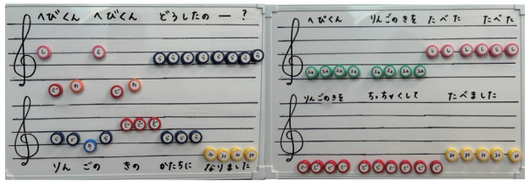
	人数
2023 年 4 月	4 人
5 月	3 人
6 月	0 人
7 月	1 人
8 月	0 人
9 月	1 人
10 月	0 人
11 月	0 人
12 月	0 人
2024 年 1 月	0 人
2 月	0 人
3 月	0 人

資金調達

2023 年度は、助成金・補助金等を利用せずに事業を実施いたしました。

活動の様子





初めて行った作曲の活動では、五線譜に自由に音符を並べ、そこにリズムと歌詞をつけていきながら、自作の曲を作成しました。いざつくっていくと、自分の思いが目に見える形になることに楽しさを感じ、数回のセッションを経て全部で７番まである大曲が完成しました。

リズム感や音感はもちろんのこと、イメージを具体化する力、それを相手にわかるように言葉で伝える力、ゼロから何かをつくり出すことのワクワク感や達成感など、さまざまな要素が詰まった面白い活動となりました。

これまで、楽譜を使った演奏はメロディー演奏が中心でしたが、新たな楽譜を用いて、今度は子どもたちに和音での伴奏をお願いして一緒に合奏を行っています。これまでの「子どもがメロディー、先生が伴奏」というやり方から役割が変わることで、相手の音をよく聞いて意識する力が必要とされます。

自然と相手に合わせていくことで「一緒に楽しむ」ということをより強く感じられ、相手と協力しながらひとつのものをつくりあげる楽しさを実感できる活動となっています。





言葉と音の活動では、ひらがなとイラストカードを組み合わせて音韻を意識したり、リズムに合わせて全身を動かしたりすることで、自然と体でリズムを感じながら少しずつ言葉を覚えることにも繋がっています。

会費・寄付について

子どもたちの心にしなやかな「ものさし」を育む日々の活動は、私たちの思いに共感してくださる皆様からのご協力によって成り立っています。皆様のご支援が、子どもたちの未来を支える力となります。
ぜひ 2024 年度も引き続きお力添えをお願いいたします。

サポーター（個人会員／法人会員）は、1 年ごとの更新となります。2024 年度もサポーターとしてご支援いただける方は、お手数ですが下記 QR コードや銀行振込、またはホームページよりお手続きをお願いいたします。

サポーターを継続する

個人会員様、法人会員様ともに、引き続きサポーターとしてご支援いただける場合は、こちらの QR コードよりクレジットカードにてお支払いいただけます。

寄付をする

銀行振込または下記の QR コードよりクレジットカード決済でのお手続きが可能です。

銀行振込をご希望の場合

サポーターの継続や寄付は下記口座宛の銀行振込でも受け付けております。

京葉銀行　白井支店
普通口座　8022641
一般社団法人
まどかこどもレグル

CoMADO
こまど

「CoMADO（こまど）」が始まります！

2023 年度より、日本財団が全国を対象に取り組む「子ども第三の居場所」事業の助成を受け、白井市・日本財団・まどかこどもレグル並びにまどか幼稚園が連携し、新施設「CoMADO（こまど）」を開設・運営することとなりました。

学校でも家庭でもない、子どもたちの居場所をつくり、分け隔てなく、あたたかく迎え入れながら、教育や食育などさまざまな体験の拠点を目指します。また地域の皆様と子どもたちの未来をともに守り育んでいける場となるよう取り組んでまいります。







新施設はまどか幼稚園（千葉県白井市清水口）の敷地の一角をお借りして、2023 年 9 月に旧施設の解体、12 月に着工、2024 年 4 月に完成を迎えました。ご理解とご協力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

2024年度の予定

4月
- 春のたけのこ掘り（自然教育事業／レグルの森）

5月
- 春の自然観察と田んぼの準備（自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）
- 新施設「CoMADO」開所式（子ども第三の居場所事業）

6月
- ratoon 田んぼでの田植え（学童保育事業）
- 初夏の自然観察と田植え（自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）
- 新施設「CoMADO」運営開始

7月
- ratoon キャンプ（学童保育事業）

8月
- ratoon お寺に泊まろう（学童保育事業）

9月
- 西白井ナイトツアー（自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）
- ratoon 田んぼのお手入れ（学童保育事業）
- 秋の自然観察と稲刈り（自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）

10月
- ratoon 田んぼでの稲刈り（学童保育事業）
- 秋の ratoon 遠足（学童保育事業）
- ハロウィンウィーク（学童保育事業）

11月
- 里山焚火キャンプ in レグルの森（学童保育事業）
- 秋の里山イベント（自然教育事業／レグルの森）

12月
- 冬の自然観察とわらしごと（自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）

1月
- 冬の ratoon 遠足（学童保育事業）

2月
- 里山焚火キャンプ in レグルの森（学童保育事業）

3月
- ratoon 遠足（学童保育事業）

その他の取り組み

- 毎月 1 回　つばめ食堂（自然教育事業）
- 白井市での音楽療法事業の実施（音楽療法事業）
- 「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営（日本財団助成事業）

これらの取り組みの準備や運営、「レグルの森」をはじめとした活動場所の環境整備などにご協力いただける方を「レグルの輪」メンバーとして随時募集しています。地域の未来を描きながら、皆さんとともに歩んでいけたら嬉しいです。

「レグルの輪」メンバー登録はこちら➡